



墨田区立 第二寺島小学校

学校だより

7月号 令和4年7月1日

児童数 518名 校長 中村 奈緒美

墨田区東向島4-30-2 電話番号 03-3614-0105

教育目標

- 〇よく考えて工夫する子
- 〇思いやりがあり助け合う子
- 〇体力のある元気な子
- 〇ねばり強くやりぬく子

体験と主体的に考える力

副校長 藤田 晶子



本校では、教科の見方考え方を生かして、様々な体験とつなぐときに、自ら問いをもち主体的に考える力が身につくと考えています。そのような考えのもと、豊かな自然に恵まれた二寺小の環境を生かして栽培活動を進めています。そのいくつかを紹介いたします。

1年生は春に種を植えた朝顔が、ピンクや赤むらさき、青むらさきのかわいらしい花を咲かせ始めました。毎日、ペットボトルに水を入れ、「早くきれいな花が咲かないかな」と一生懸命育てています。2年生は、江戸東京野菜である、寺島なすを育てています。墨田区東向島はかつて地名を寺島といい、ここで作られたナスは、その名も「寺島ナス」と呼ばれています。今回、寺島・玉ノ井まちづくり協議会の皆様の指導協力を得て、校内での栽培が始まりました。通常のナスよりも小ぶり、鶏卵くらいの大きさが美味しいそうで、先日は収穫の時期の大切さを教えていただきました。くすのき学級は教室のすぐそばに畑を作り、ジャガイモ、トマト、ナスの苗を植えて、大事に育てています。野菜作りに詳しい本校の元介助員さんからビデオレターで育て方のアドバイスをもらいました。毎日、登校するとすぐに畑に水やりに行きます。育て方は上達し、ぐんぐん育っています。また、栽培活動ではありませんが、3年生はモンシロチョウやヤゴ救出作戦で救い出したヤゴを教室で育て、4年生は校庭のミカンの木から葉を取ってアゲハチョウの幼虫を何匹も羽化させ飛び立たせています。先月の学校便りで紹介しましたが、5年生は「二寺田んぼ」で稲を順調に育てています。これらのほかに、5年生の那須甲子移動教室・6年生の日光移動学習教室という宿泊を伴う野外体験学習もあります。

自然との関わり、地域との関わり、人との関わりなど、様々な関わりから得た体験が、子供たちの主体的な考える力につながるよう、教職員一同努めてまいります。

区の学力調査が戻ってきました。基礎的基本的なことを着実に伸ばし、さらに思考力、判断力、表現力を伸ばすよう、授業改善を進めてまいります。

※学校全体の結果は後日学校ホームページに報告させていただきます。

土曜授業参観アンケートについて

5月・6月に参観いただいた保護者の皆様、アンケートのご協力ありがとうございました。学習環境や設備、授業内容などについて、いただいたご意見をもとに改善できることから順にまいります。また、2回目の授業参観は、1回目と教科等が重ならないように配慮いたします。

安全面から、7月から以下のようにしてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

- 今回より、**防犯上、受付を西玄関のみとします**。昇降口で受付を済ませてから教室にお進みください。
- 原則、お子様一人につき**各家庭1名のみ**参加可です。ただし、複数のご家族で分担して授業参観される場合もあります。その場合も必ず**西玄関で受付をしてから**各教室へ向かわれるようお願いいたします。
- 赤い吊り下げ名札**をされた方のみ校舎内に入れます。忘れず名札をお持ちください。
- 上履き・履き物入れをご持参ください。